



HOKURIKU

第 **80** 期
報 告 書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

Sensor Innovation
北陸電気工業株式会社



株主の皆様へ

株主の皆様には平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は平成26年3月31日をもって第80期を終了いたしましたので、当社グループの営業の概要ならびに決算につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度の概況

当連結会計年度の世界経済は、米国では緩やかな回復基調が続いたものの、中国など新興国は総じて弱含みで推移しました。

わが国におきましても、民間需要に回復の兆しが見え始めましたが、景気の回復は緩やかなものとなりました。

そのような環境下、エレクトロニクス市場におきましては、自動車関連需要が堅調に推移し、スマートフォンやタブレットなど携帯情報端末需要の拡大も持続しましたが、薄型テレビやパソコンの需要低迷が続きました。

こうした状況のなかで、当社グループ（当社および連結子会社）は、モジュール製品の受注が振るわず、生産が停滞したことから、全般的なコストの削減に努めました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高が42,833百万円（前期比△4.9%）となり、損益面につきましては、営業利益278百万円（同△33.6%）、経常利益461百万円（同△23.2%）となりました。

また、中国広東省の工場においてモジュール製品部門の閉鎖を実施し、関係会社事業損失132百万円を計上したことなどから、当期純利益は171百万円（同△63.6%）となりました。

財政状態

（資産、負債および純資産の状況）

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、現預金の減少を主因に887百万円減少し、35,237百万円となりました。また負債は、仕入債務の減少を主因に2,029百万円減少し、22,925百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、1,141百万円増加し、12,312百万円となりました。

うち、株主資本は、当期純利益171百万円と配当金の支払い251百万円を主因に88百万円減少し、その他の包括利益累計額は、円安を背景に為替換算調整勘定が増加したことを主因に1,066百万円増加しました。

また、少数株主持分は163百万円増加しました。

(キャッシュ・フローの状況)

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,658百万円減少し、3,385百万円となりました。

営業活動の結果使用した資金は、808百万円となりました。これは、税金等調整前当期純利益が287百万円、減価償却費が1,645百万円となったものの、仕入債務が2,478百万円減少したことなどによります。

投資活動の結果使用した資金は、494百万円となりました。これは、固定資産の取得による支出641百万円などによります。

財務活動の結果使用した資金は、1,010百万円となりました。これは、借入金の純減632百万円、配当金の支払い251百万円などによります。

次期の見通し

次期の景気動向は、新興国の減速リスクや消費税増税による影響などの懸念材料があり、先行きは不透明な状況にあります。

そのような環境下、電子部品業界は、薄型テレビ向けなどは早急な回復が望めないものの、携帯情報端末、自動車関連機器向けに堅調な需要が見込まれます。

当社グループは、これら成長分野への拡販、グローバル部材調達、海外生産の拡大等を推進することにより、収益性の向上を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 津田 信治



連結財務諸表

■ 連結貸借対照表 (平成26年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	20,295	流動負債	12,925
現金及び預金	4,616	支払手形及び買掛金	6,665
受取手形及び売掛金	8,631	電子記録債務	952
商品及び製品	1,278	短期借入金	3,873
仕掛品	2,743	未払法人税等	151
原材料及び貯蔵品	1,360	賞与引当金	313
繰延税金資産	487	その他	968
その他	1,179	固定負債	9,999
貸倒引当金	△2	長期借入金	4,398
固定資産	14,942	再評価に係る繰延税金負債	383
有形固定資産	10,983	退職給付に係る負債	4,307
建物及び構築物	3,240	その他	908
機械装置及び運搬具	4,460	負債合計	22,925
土地	2,928	(純 資 産 の 部)	
その他	353	株主資本	10,185
無形固定資産	323	資本金	5,200
投資その他の資産	3,634	資本剰余金	5,108
投資有価証券	1,403	利益剰余金	1,006
繰延税金資産	1,446	自己株式	△1,128
退職給付に係る資産	28	その他の包括利益累計額	1,338
その他	1,367	その他有価証券評価差額金	141
貸倒引当金	△610	繰延ヘッジ損益	△1
		土地再評価差額金	639
		為替換算調整勘定	705
		退職給付に係る調整累計額	△146
		少数株主持分	788
資 産 合 計	35,237	純資産合計	12,312
		負債・純資産合計	35,237

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位: 百万円)

科 目	金 額
売上高	42,833
売上原価	37,348
売上総利益	5,485
販売費及び一般管理費	5,207
営業利益	278
営業外収益	596
受取利息及び受取配当金	81
為替差益	216
その他	297
営業外費用	413
支払利息	131
その他	281
経常利益	461
特別利益	90
固定資産売却益	1
その他	89
特別損失	265
固定資産売却損	14
減損損失	7
固定資産除却損	53
投資有価証券評価損	1
関係会社事業損失	132
その他	56
税金等調整前当期純利益	287
法人税、住民税及び事業税	132
法人税等調整額	△24
少数株主損益調整前当期純利益	179
少数株主利益	8
当期純利益	171

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ (要約)連結キャッシュ・フロー計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位: 百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	287
減価償却費	1,645
減損損失	7
売上債権の減少額	439
たな卸資産の増加額	△16
仕入債務の減少額	△2,478
その他	△693
営業活動によるキャッシュ・フロー	△808
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△641
投資有価証券の取得による支出	△12
その他	159
投資活動によるキャッシュ・フロー	△494
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増額	265
長期借入金の純減額	△897
自己株式の取得による支出	△12
配当金の支払額	△251
その他	△113
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,010
現金及び現金同等物に係る換算差額	654
現金及び現金同等物の減少額	△1,658
現金及び現金同等物の期首残高	5,043
現金及び現金同等物の期末残高	3,385

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ 連結株主資本等変動計算書 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位: 百万円)

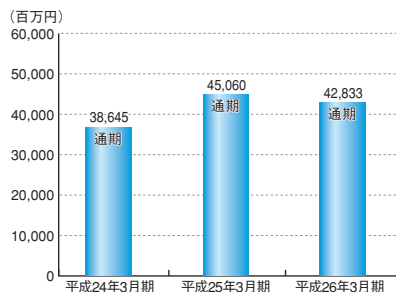
	株 主 資 本					その他の包括利益累計額						少数株主分
	資本金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自己株式	株主資本合計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額	繰 上 償 却 損 益	土 地 再 評 価 差 額 金	為 替 換 算 調 整 勘 定	退 職 給 付 に 係 る 調 整 累 計 額		
当 期 首 残 高	5,200	5,360	830	△1,116	10,273	81	△6	643	△447	—	624	
当 期 変 動 額	—	△251	175	△12	△88	60	4	△4	1,152	△146	163	
剰 余 金 の 配 当		△251			△251							
当 期 純 利 益			171		171							
自 己 株 式 の 取 得				△12	△12							
土 地 再 評 価 差 額 金 の 取 崩			4		4							
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 当 期 変 動 額 (純 額)						60	4	△4	1,152	△146	163	
当 期 末 残 高	5,200	5,108	1,006	△1,128	10,185	141	△1	639	705	△146	788	

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

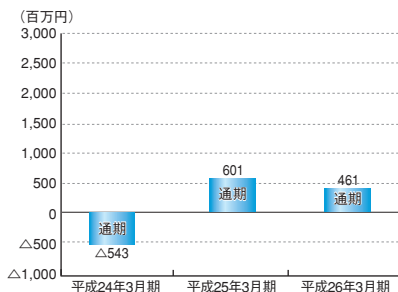


連結決算ハイライト

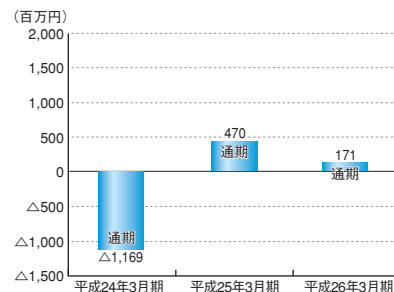
売上高



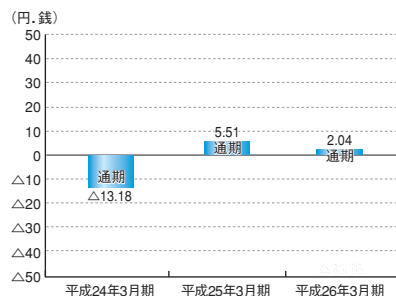
経常利益 (損失)



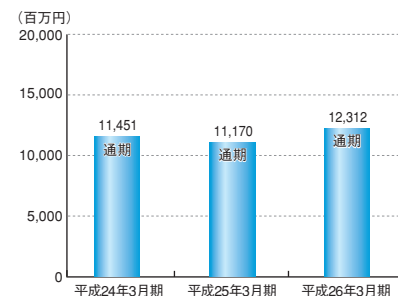
当期純利益 (損失)



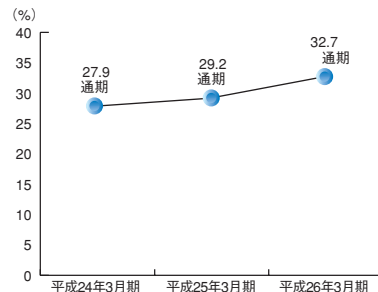
一株当たり当期純利益 (損失) 金額



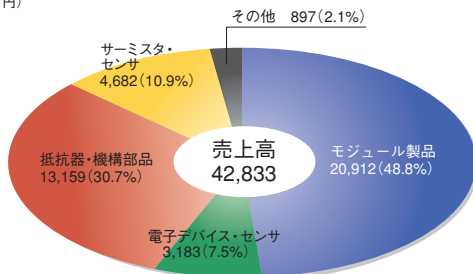
純資産額



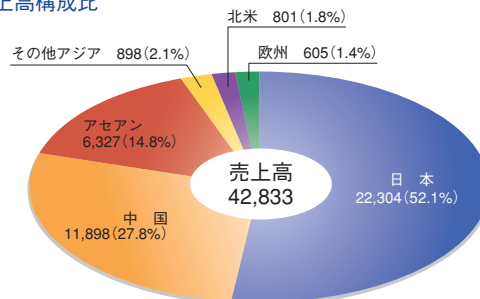
自己資本比率



平成25年度 製品分類別売上高構成比 (百万円)



平成25年度 地域別売上高構成比 (百万円)



会社の概況 (平成26年3月31日現在)

株式の状況

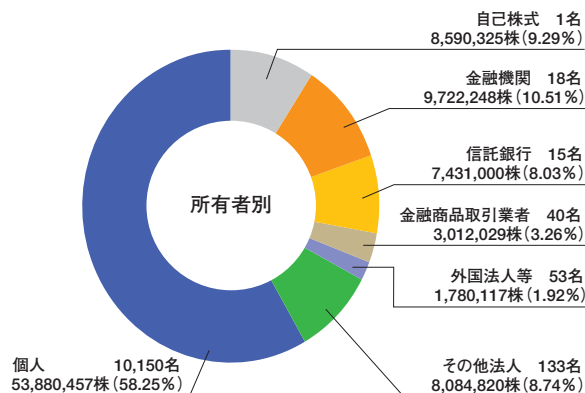
発行可能株式総数 250,000,000株
 発行済株式の総数 92,500,996株
 株主数 10,410名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数
北電工取引先持株会	2,590 <small>千株</small>
株式会社 北陸銀行	2,314
株式会社 北國銀行	2,183
北電工従業員持株会	2,143
前田建設工業株式会社	1,648
株式会社 ホクタテ	1,465
株式会社 富山銀行	1,398
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,228
野村正也	1,166
コーセル株式会社	1,126

(注) 1. 当社は自己株式8,590千株を所有しておりますが、上記大株主の状況から除外しております。
 2. 株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

所有者別分布状況



会社概要

社名	北陸電気工業株式会社
英文社名	HOKURIKU ELECTRIC INDUSTRY CO., LTD.
所在地	〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地
T E L	076-467-1111
F A X	076-468-1508
U R L	http://www.hdk.co.jp/
設立	1943年(昭和18年)4月4日
資本金	5,200百万円
事業内容	固定・可変・チップ等各種抵抗器、圧力・加速度・湿度等各種センサおよびハイブリッドIC、モジュール製品、ペーストスルーホール基板等各種電子部品の開発・製造・販売、その他の事業

取締役および監査役

代表取締役会長	野村正也
代表取締役社長	津田信治
代表取締役専務	野村和雄
常務取締役	能登博文
取締役	谷川さとし
取締役	多田守男
常勤監査役	神田充
監査役	北之園雅章
監査役	坂本重一
監査役	松本雅登

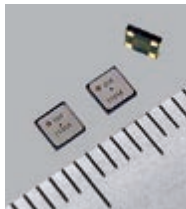
(注) 北之園雅章、坂本重一、松本雅登の各氏は、社外監査役であります。



製品紹介

■ 各種センサ群

[気圧センサ]



小型気圧センサ

2.5mm角と業界最小クラスの気圧センサを開発しました。気圧計、気象モニタ、高度計、カーナビ、腕時計、HDD、部屋の開閉検知、更にはスマートフォンへの搭載等各方面への用途が見込まれます。

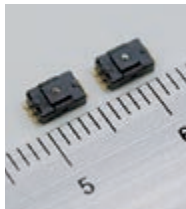
[超小型マイクロヒータ]



MEMSガスセンサ

MEMS技術を使用した省エネタイプの超小型マイクロヒータを開発しました。メンブレン構造で低熱容量設計（素早い立ち上がり）に加えて、高耐久性で長寿命設計となっています。更にこのマイクロヒータと他社とのコラボレーションにより、消費電力が従来比10分の1のガスセンサを開発しております。これにより、アルコールチェック、口臭チェック、エアモニタといった様々なモジュールへの応用が可能です。

[フォースセンサ]



小型フォースセンサ

小型・薄型で10N以下の微小荷重検知が可能なセンサです。小型低背、更に出力がリニアで使いやすく、荷重の微小変化や強弱が検知できるため、調理家電やゲームのアクセルコントロールボタン等各種アプリケーションに対応可能です。

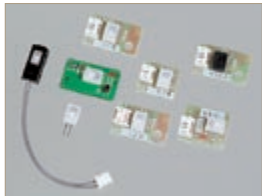
[圧力センサ・圧力センサモジュール]



圧力センサ・圧力センサモジュール

ピエゾ抵抗式の半導体圧力センサです。センサ単体の他、水位検知、ガス圧検知等の各種圧力センサモジュールをラインナップしています。中でも水位センサモジュールは、ミリメートル単位の検知が可能で非常に高精度であり、またアナログ出力、デジタル出力タイプを取り揃えており、更に取り付けタイプも基板取付けタイプ、フランジねじ取付けタイプを用意し、洗濯機や食器洗い洗浄機、エコキュート等各種水位センシングのニーズに対応しています。

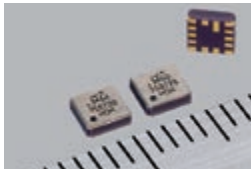
[湿度センサ]



湿度センサ

快適な生活空間に欠かせない湿度センサ。エアコン、加湿器等の生活家電の他、事務機器等幅広い分野で使用されています。

[3軸加速度センサ]



3軸加速度センサ

スマートフォンやタブレット端末の画面切り替えやモーションセンシング、電子コンパスの補正用、HDDの保護用、その他電子辞書、カロリメーター、ゲーム機コントローラー、ドライブレコーダー等幅広い製品に欠かすことのできないキーデバイスとして使用されております。

[自動車用センサ]



自動車用センサ



カーエアコン用湿度センサ

自動車には、快適性、安全性、更には、地球環境の向上を実現するために、様々なセンサが使用されています。これら自動車用センサは、高精度であることに加えて厳しい環境変化にも十分機能することができる様に高い信頼性が求められます。当社では、これらのニーズに対応した各種自動車用センサをラインナップしております。

注目製品

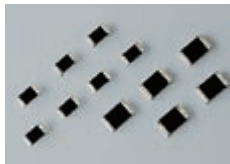
[超小型SMDタクトイールスイッチ]



超小型SMDタクトイールスイッチ

スマートフォンやタブレット端末向けの超小型・低背のSMDタクトイールスイッチです。従来品より約1/4のサイズながら、動作寿命は10万～100万回と高信頼性を確保しています。

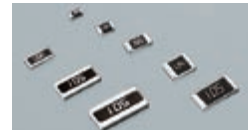
[耐サージ形高電力チップ抵抗器]



耐サージ形高電力チップ抵抗器

独自の素材、構造によってサージ耐圧、耐パルス性に優れたチップ抵抗器です。従来同サイズ品に比べて定格電力が大きく車載用として最適です。

[JAXA認定チップ抵抗器]

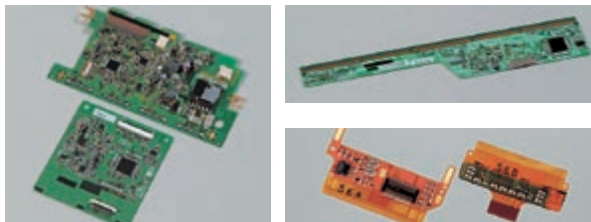


高電力形、耐サージチップ抵抗器

JAXA認定の宇宙用の高信頼性チップ抵抗器です。

主要製品

[モジュール製品]



各種電子回路機能モジュール

先端実装技術を駆使したモジュール製品。スマートフォンやタブレット端末等に使用されている液晶のコントロールモジュールです。その他自動車電装用モジュールやヘルスケア向け等各種機能モジュールも製造しております。

[高周波部品・圧電部品]

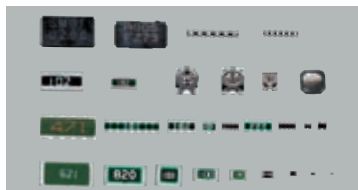


無線モジュール

圧電部品

スマートグリッドの基幹技術である無線通信技術。当社では、スマートメーターをはじめ各種用途向けの特定省電力無線モジュールを用意しております。また、独自の圧電材料技術に、積層技術を付加した圧電積層スピーカ等の圧電部品は、他方式と比べ小型・薄型で、しかも低消費電力で環境にやさしい製品です。

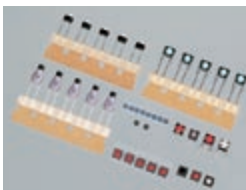
[各種チップ部品]



各種チップ部品

スマートフォンや車載電装品、生活家電等の製品に欠かせない各種チップ部品。当社では0402サイズの超小型チップ抵抗器の他、チップネットワーク抵抗器、チップ半固定可変抵抗器、また電流検出用チップ抵抗器、耐硫化チップ抵抗器、耐サージチップ抵抗器、高電力チップ抵抗器（長辺電極チップ抵抗器）等の高機能チップ抵抗器、チップヒューズ、チップタクトイールスイッチ等各種チップ部品を取り揃えております。

[機構部品]



タクトイールスイッチ

電向けの防水タイプ、更にはスマートフォン、タブレット端末用の小型SMD品等各種タイプをラインナップしております。

あらゆる機器に使用されるタクトイールスイッチ。当社では、汎用タイプの他、白物家電

[ペーストスルーホール基板]



銀・銅ペーストスルーホール基板

ますます電子化が進展する自動車。当社のペーストスルーホール基板は、民生用電子機器の他、自動車のメーターパネル用としても使用されております。



HOKURIKUグローバルネットワーク



国内拠点

- 本社
- 皮膜工場
- 機構部品工場
- 高周波部品工場
- ◆ PRC工場
- ◆ 檜原工場
- ◆ 圧電工場
- ◆ HDKマイクロデバイス
- ◆ 朝日電子
- 東京営業所
- 北関東営業所
- 西関東営業所
- 名古屋営業所
- 静岡営業所
- 北陸営業所
- 大阪営業所

海外拠点

- HDK America Inc.
- HDK China Ltd.
- Hokuriku(Shanghai)International Trading Co.,Ltd.
- Hokuriku(Shanghai)International Trading Co.,Ltd. WUXI Representative Office
- Hokuriku(Singapore)Pte.,Ltd.
- Hokuriku International(Thailand)Co.,Ltd.
- Hokuriku Hong Kong Co., Ltd.
- Taipei Hokuriku Electric Industry Co.,Ltd.
- Hokuriku(Singapore)Pte.,Ltd.
- Hokuriku International(Thailand)Co.,Ltd.
- ◆ Hokuden(Malaysia)Sdn.Bhd.
- ◆ HDK(Thailand)Co.,Ltd.
- ◆ HDK Philippines Inc.
- ◆ Tianjin Hokuriku Electric Industry Co.,Ltd.
- ◆ Hokuriku Electric(Guang Dong)Co.,Ltd.
- ◆ SVA-Hokuriku Micro Devices Co., Ltd.

株式事務のご案内

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
一単元の株式の数	1,000株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.hdk.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

【お知らせ】

株券電子化によるご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ご案内

INFORMATION

記載の連結財務諸表等の詳細につきましては、当社のホームページのIR情報の決算情報にてご覧いただけます。



<http://www.hdk.co.jp/>



北陸電気工業株式会社

〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地 TEL.076-467-1111 FAX.076-468-1508
3158 Shimo-okubo, Toyama-City, Toyama Pref. 939-2292, JAPAN



この冊子は植物性インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用しています。